

線形代数 10 練習問題 A

2010. 12. 21

問題 1 : 下記の空間ベクトル $\mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3$ について問に答えよ。

$$\mathbf{a}_1 = {}^t[1 \ 2 \ 3], \mathbf{a}_2 = {}^t[3 \ 4 \ 5], \mathbf{a}_3 = {}^t[5 \ 8 \ 11]$$

- ① $\mathbf{R}\langle \mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2 \rangle$ は、空間におけるある平面上のベクトルの全体を表す。この平面の方程式を求めよ。
- ② $\mathbf{a}_3 \in \mathbf{R}\langle \mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2 \rangle$ を示せ。
- ③ $\mathbf{R}\langle \mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2 \rangle = \mathbf{R}\langle \mathbf{a}_1, \mathbf{a}_2, \mathbf{a}_3 \rangle$ を示せ。

問題 2 : 次の \mathbf{R}^3 の部分集合は、 \mathbf{R}^3 の線形部分空間かどうか調べよ。また、線形部分空間のときにはその基底と次元を求めよ。

$$W_1 = \{ \mathbf{x} = {}^t[x_1 \ x_2 \ x_3] : x_1 + 2x_2 + 3x_3 = 0 \}$$

$$W_2 = \{ \mathbf{x} = {}^t[x_1 \ x_2 \ x_3] : x_1 + 2x_2 + 3x_3 = 1 \}$$

問題 3 : 次の \mathbf{R}^4 の集合に対して、 $W_1, W_2, W_1 \cap W_2, W_1 + W_2$ の基底と次元を求めよ。

$$W_1 = \{ {}^t[x_1 \ x_2 \ x_3 \ x_4] : x_1 - 2x_2 + x_3 = 0, \ x_2 - 2x_3 + x_4 = 0 \}$$

$$W_2 = \{ {}^t[x_1 \ x_2 \ x_3 \ x_4] : x_1 = x_2 = x_4 \}$$

問題 4 : グラム・シュミットの直交化法により正規直交系をつくれ。

- ① 次の \mathbf{R}^3 のベクトルから正規直交系を作れ。

$$\mathbf{x}_1 = {}^t[1 \ 1 \ 1], \mathbf{x}_2 = {}^t[1 \ 3 \ 1], \mathbf{x}_3 = {}^t[1 \ 1 \ 3]$$

- ② 区間 $[0, 1]$ で定義された多項式 f, g に対して内積を $(f, g) = \int_0^1 f(x)g(x)dx$ のように定義する。この時、 $p_0(x) = 1, p_1(x) = x$ から、グラム・シュミットの直交化法により、正規直交系を作れ。

問題 5 : ベクトル $\mathbf{a} = {}^t[3 \ 1 \ 1], \mathbf{b} = {}^t[1 \ 3 \ 1]$ に直交する単位ベクトルを求めよ。

問題 6 : 次の行列 A からできる線形写像 $\varphi_A(\mathbf{x}) = A\mathbf{x}$ の像と核の次元と基底を求めよ。

$$A = \begin{pmatrix} 1 & 1 & 1 & 1 \\ 1 & -1 & -1 & 1 \\ -1 & 1 & 1 & -1 \\ -1 & -1 & 1 & 1 \end{pmatrix}$$